

## 善意銀行

7月8日 預託者 古城 唯夫 様 金50,000円

亡妻 古城千トセ様の香典返しとして

明るい社会福祉を築く資金として、有意義に活用させていただきます。

## 土砂災害警戒情報とは？

昨年、今年と県内各地で大雨による災害が発生しました。市内でも、家屋倒壊や地すべり、道路の陥没等多くの災害が発生しました。

島内では、幸い人的被害がなかったものの、本浦地区では断水の影響により、日常生活に不便が生じたかと思われます。

さて、最近、天気に関する警報の中で大雨警報と併せて「土砂災害警戒情報」という言葉をよく耳にするかと思えます。

この「土砂災害警戒情報」とは、大雨による土砂災害発生の危険度が高まったとき、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

土砂災害警戒情報は、降雨から予測可能な土砂災害の内、避難勧告等の災害応急対応が必要な土石流や集中的に発生する急傾斜地崩壊を対象としています。技術的に予測が困難である地すべり等は、土砂災害警戒情報の発表対象とはしていません。また、個別の災害発生箇所・時間・規模等を詳細に特定するものでもありません。

土砂災害警戒情報等が発表されていなくても、斜面の状況には常に注意を払い、普段と異なる状況に気がついた場合には、直ちに周りの人と安全な場所に避難してください。

## 移動図書館<やまびこ号Jr.> 8月6日(金)

- 瀬戸浜自治会館 10:40~10:50
- 大津島郵便局前 11:10~11:40
- 馬島巡航待合所 13:00~13:30
- 刈尾巡航待合所 13:50~14:10

## 編集後記<筆者の独り言>

梅雨が終わったかと思えば、うだるような猛暑。

子ども達は夏休みに入り、楽しい日々を過ごしてるかと思えます。筆者も子どもの頃、日焼けで真っ黒になるまで遊び、結局は夏休みの最後にはやり残した宿題に追われてました。

今年もまた島内で災害が発生し、様々な宿題が出たようです。

少しでも早く宿題が片付けられるよう、地道に頑張りたいと思います。

情報・ご意見などございましたら市役所大津島支所までお寄せ下さい。

# 潮流

第 207 号 平成22年8月1日

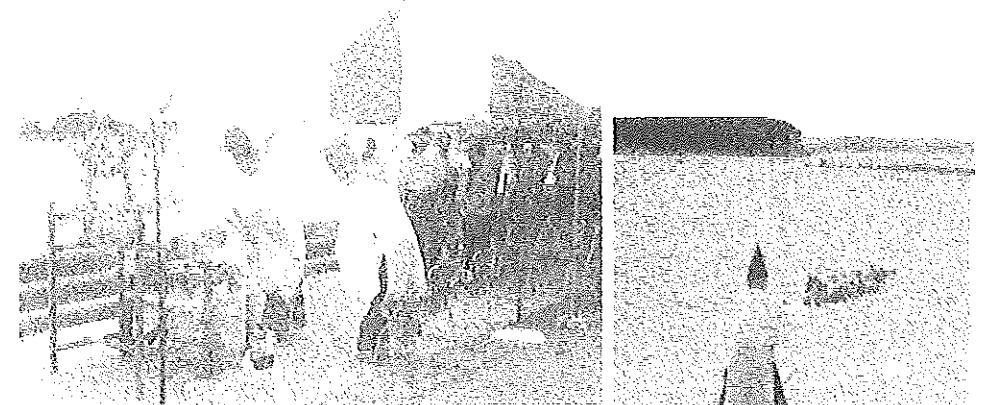
大津島地区コミュニティ推進協議会

## 大津島の夏・スタート!

7月17日(土)より刈尾海水浴場がオープンし、大津島も本格的な夏が始まりました。

山崎八幡宮の宮司、並びに島内外の関係者により海水浴場の安全を祈願しました。

また、この日は徳山小学校の児童及び保護者が大勢駆けつけ、海水浴場は大盛況でした。



## 十人墓供養祭が行われました

7月4日(日)十人墓供養祭が執り行われました。

地元関係者約30名が集まり、真福寺住職による読経、焼香を行いました。



## AED講習会



7月3日(土)大津島支所内で救急救命法及びAEDの使い方の講習会が開催され、消防本部より3名の消防職員をお招きし、川尾海水浴場開設委員会の皆さんが約3時間の講義を受けました。

今回は取材も兼ねて、筆者も皆さんと一緒に講習を受けました。久しぶりの講習会でしたが、前回(約3年前)と比べて、救命法が若干変わったようです。

毎年、全国各地で水難事故で尊い命を失う方がおられます。

その一方、AEDや救命法を用いることで、その命が助かったケースもあります。

いざという時のために、皆さん、救命法やAEDの使い方を勉強することを勧めます。



## 短冊に願いをこめて・・・

7月7日、大津島幼稚園で七夕会が行われました。

幼稚園内には、小中学校の子ども達と先生、そして園児の皆さんのそれぞれの願いごとが書かれた短冊をぶら下げられてました。

みんな、どんな願いをしたのでしょうか・・・?

願いがかなうといいですね。



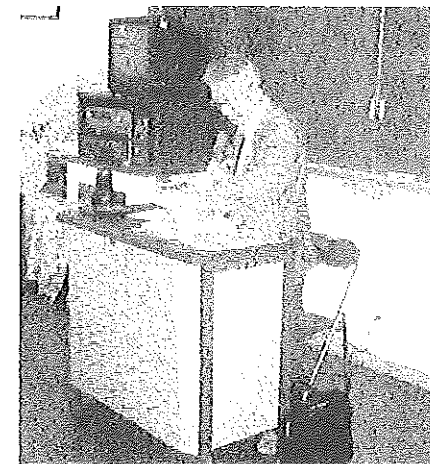
## 老人大学校・開催

7月16日(金)10時より、馬島公民館にて、地域老人大学校が開催されました。

今回は、新南陽地区に在住の新南陽郷土史会会長徳王丸康夫さんを講師としてお招きしました。

前日までの悪天候により、開催が危ぶまれておりましたが、当日は汗ばむくらいの陽気で島内各老人クラブより約40名の会員が参加し、周南地区の歴史について学びました。

また、老人大学校開催に先立ち、周南市選挙管理委員会委員西村幸昌さんより、選挙の概要を、また委員さんの出身地であります鹿野地区の文化や歴史について説明もありました。



今回の講師の徳王丸さんです。温かな語り口で、皆さんに分かりやすく説明していただきました。



選挙管理委員会委員の西村さん。選挙がいかに大層か、また、皆さんの一票の重さを分かりやすく説明していただきました。



分厚い資料を片手に、熱心に勉強中。

毎年、大津島では、老人大学校が開催されます。次回はどのような講座になるかとても楽しみです。